

平成28年度東京農工大学公開講座  
「学校教員のための遺伝子組換え実験教育研修会」募集案内

目的	<p>平成14年の文部科学省の組換えDNA実験指針の改正により、中学・高等学校においても「教育目的組換えDNA実験」が可能となりました。また、平成16年の指針廃止と法制化に伴い、文部科学省から教育委員会等への通知により、「教育目的組換えDNA実験」は法令の範囲内で実施可能である旨が明文化されました（下記サイトからダウンロード可能）。</p> <p><a href="http://www1a.bi.gl.obe.ne.jp/iden-kyo/education.html">http://www1a.bi.gl.obe.ne.jp/iden-kyo/education.html</a></p> <p>農工大学遺伝子実験施設では、昨年に引き続き、夏期に中学高校教員を対象とした研修会を開催し、遺伝子組換え実験の基本的操作、注意事項を研修していただき、教育の現場に新しい教材として組換え実験を取り入れ、遺伝子組換えに関する知識の一般社会への普及に役立てていただくことを期待しております。</p>
日時	平成28年7月28日（木）～7月29日（金）の2日間。午前10:00より
場所	東京農工大学遺伝子実験施設西棟1F実習室
内容	学校における遺伝子教育や遺伝子組換え実験の規制に関する講義およびプラスミドによる大腸菌の形質転換の実習を行います。なお、参加者には研修修了証書を授与します。
参加資格	小中学校、高校等の学校教員で理科、家庭科、農業等を担当の方。博物館等の教育施設の関連事業担当の方。
定員	16名
参加費	無料
宿泊施設	なし
応募方法	応募者は公開講座申込書に、必要事項を御記入の上、丹生谷に添付メール（または郵送）でお送り下さい。
締切	先着順
応募先	丹生谷 博（〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8 東京農工大学遺伝子実験施設）
問い合わせ先	丹生谷（ <a href="mailto:nyunoya@cc.tuat.ac.jp">nyunoya@cc.tuat.ac.jp</a> TEL: 042-367-5563）または 松下（ <a href="mailto:ymatsu@cc.tuat.ac.jp">ymatsu@cc.tuat.ac.jp</a> TEL: 042-367-5855）または 佐々木（ <a href="mailto:chaki@cc.tuat.ac.jp">chaki@cc.tuat.ac.jp</a> TEL: 042-367-5840）

## コース日程概略

7月28日(木)	9:45	受付
	10:00	開講式及びオリエンテーション(澁澤栄, 丹生谷博)
	10:10	研修1(講義: 中学高等学校での遺伝子教育実施方法)(斎藤淳一)
	10:40	研修2(講義: 遺伝子組換え植物)(丹生谷博)
	11:10	研修3(講義: 教育目的遺伝子組換え実験)(大藤道衛)
	12:10	昼休み
	13:30	研修4(講義と実習: 教育目的遺伝子組換え実験)(大藤道衛 他)
	17:00	第1日目の研修終了
7月29日(金)	10:00	研修5(講義と実習: 教育目的遺伝子組換え実験)(大藤道衛 他)
	12:30	昼休み
	14:00	研修6(講義: DNAと遺伝子)(飯田秀利)
	14:30	研修7(講義: 遺伝子組換え実験関連の法令)(中島春紫)
	15:00	休憩
	15:10	自己紹介
	16:00	研修8(総合討論と質疑応答)(全員)
	16:20	閉講式(修了証書授与)
16:30	交流会(任意参加)	

## 講師等

大藤道衛	東京テクニカルカレッジ バイオ科	講師
中島春紫	明治大学農学部農芸化学科	教授
斎藤淳一	東京学芸大学附属国際中等教育学校	教諭
飯田秀利	東京学芸大学教育学部	教授
丹生谷博	東京農工大学遺伝子実験施設	教授
松下保彦	東京農工大学遺伝子実験施設	准教授
佐々木信光	東京農工大学遺伝子実験施設	助教
澁澤栄	東京農工大学農学研究院	教授(施設長)

平成28年度東京農工大学公開講座  
「学校教員のための遺伝子組換え実験教育研修会」申込書

申込日	平成      年      月      日
フリガナ	
氏名	
勤務先 名称	
住所	( 〒                      )
電話	
ファックス	
電子メールアドレス	必ずタイプして下さい
学校長の氏名	
自宅	
住所	( 〒                      )
電話/ファックス番号	
電子メールアドレス	必ずタイプして下さい ( <input type="checkbox"/> 携帯・ <input type="checkbox"/> パソコン)

(注意) 申込書が届きましたら1週間以内に参加の可否をメール等でお知らせします。お知らせが無い場合はお問い合わせ下さい。申込書のメールアドレスは下線を付さないように御願います。手書きの場合はアンダーバーとハイフン, 0(ゼロ)とO(オー), 1(エル)と1(いち)には注釈を入れて, 確実に読める字体で記入して下さい